

モニタリングレポート(平成29年度)

施設名	鈴鹿市療育センター				
施設所在地	鈴鹿市西条五丁目118番地の3				
指定管理者名	社会福祉法人鈴鹿市社会福祉協議会				
評価担当課	障がい福祉課	問合せ先	059-382-7626		
施設の運営状況	(確認方法)月次報告, 年度事業報告書				
児童発達支援事業延べ利用者数	10,675名	放課後等デイサービス延べ利用者数	1,501名	保育所等訪問事業	47件
事業収支	(確認方法)年度事業報告書				
項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)		
指定管理料	53,323,000	53,323,000	0		
障害福祉サービス等事業収入	135,322,000	135,804,710	482,710		
受取利息配当金収入	1,000	858	▲ 142		
その他	365,000	396,315	31,315		
事業活動収入計	189,011,000	189,524,883	513,883		
人件費(給与・法定福利費等)	122,412,000	122,049,936	▲ 362,064		
事業費	5,698,000	5,889,274	191,274		
諸謝金	340,000	318,180	▲ 21,820		
給食費	122,000	121,500	▲ 500		
保健衛生費	87,000	77,813	▲ 9,187		
保育材料費	953,000	715,057	▲ 237,943		
消耗器具備品費	3,444,000	3,961,979	517,979		
教育指導費	424,000	371,105	▲ 52,895		
車両費	321,000	321,435	435		
雑支出	7,000	2,205	▲ 4,795		
事務費	9,629,000	10,484,549	855,549		
福利厚生費・旅費・研修費	723,000	684,373	▲ 38,627		
事務消耗品費・印刷製本費	2,060,000	1,549,224	▲ 510,776		
水道光熱費	137,000	130,414	▲ 6,586		
修繕費	1,675,000	3,145,688	1,470,688		
通信運搬費	386,000	368,418	▲ 17,582		
業務委託費	1,763,000	1,746,821	▲ 16,179		
手数料	457,000	419,516	▲ 37,484		
保険料	176,000	221,710	45,710		
賃借料	1,424,000	1,394,003	▲ 29,997		
保守料	825,000	821,943	▲ 3,057		
雑支出	3,000	2,439	▲ 561		
負担金	10,000	10,000	0		
事業活動支出計	137,749,000	138,433,759	684,759		
事業活動収支	51,262,000	51,091,124	▲ 170,876		
施設整備等による収支	▲ 2,042,000	▲ 2,177,550	▲ 135,550		
その他の活動による収支	▲ 8,004,000	▲ 7,861,866	142,134		
当期資金収支	41,216,000	41,051,708	▲ 164,292		

評価項目	確認方法	評価	所見
業務の履行確認 (計画書や仕様書の内容を満たしているかを○×で評価してください。)	月次報告書	○	適切に履行されている
	現地調査	○	適切に履行されている
	定例報告会	○	適切に履行されている
サービスの質 (「優良・良・普通・要改善」の4段階で評価してください。)	アンケート	優良	要望はあるが、利用者は満足している
	現地調査	優良	利用者への支援内容は適切である
業務遂行能力 (各種財務指標等を参考に同業他社との比較も含めて○×で評価してください。)	貸借対照表 (拠点区分)	○	純資産がプラスである。
	年度事業報告書 (収支計算書)	○	当期資金収支差額合計、当期末支払資金残高ともにプラスである。
	年度事業報告書 (財産目録)	○	資産が負債を上回っている。(差引純資産がプラス)
年度業務報告書の内容評価			○ 適 ・ 不適
業務の履行, サービスの質, 業務遂行能力いずれの点においても優秀な内容である。			
定例報告会の頻度と内容の評価			○ 適 ・ 不適
月1回の定例報告について, 軽易な案件の場合, 市職員(ケースワーカー)訪問時に報告を行うこともある。また, 時間を要する案件, 課題等がある場合には, 別の日を設定するなど内容等により随時, 協議を行っている。			
緊急時の対応評価			○ 適 ・ 不適
報告を要する案件はなかったが, 法人内部での報告体制はできており, 必要事項は市にも報告される。			
指定管理者の総括評価			○ 適 ・ 不適
業務の履行やサービスの質, 業務遂行能力では問題はなく, また, 児童発達支援センターとして, 圏域における中核施設としての姿勢も良好である。			
施設の課題と対策			
利用者の満足度等では問題はないが, 利用を希望される方が多く, キャパシティーが狭く利用できないなどの意見があることから, 今後は受入体制を検討していく必要がある			
施設の方向性			
困っている時に, すぐに相談に乗っていただけるなどの意見が多く, 利用者の満足度, ニーズは高いため, 現施設の維持は必須である。			